



# 碧南ロータリークラブ週報

第2910回例会 令和元年5月15日(水)

- 会長 鈴木 健三
- 幹事 角谷 修
- 会場監督(SAA) 栗津 康之

2018-2019 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)



インスピレーションになるう

- 会報委員 岡本彰人・鈴木きよみ・小笠原良治・新美真司

## ●斉 唱

ロータリーソング「我等の生業」

## ●本日のお弁当

大正館

## ●本日のお客様

碧南市スポーツ課 山田様

## ●本日の卓上花

ヒマワリ、スプレーカーネーション、レザーファン

## 会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。先程は碧南市のスポーツ課から2週間後に迫りましたチャレンジデーのPRをしていただきました。毎年のことになりますが、我々ロータリークラブもこの日ばかりは最低15分は運動して、是非協力していきましょう。

私は先日、明石公園のメリーゴーランドに乗ったところ、目の前の親子のお父さんがチャレンジデーの特製Tシャツを着ていました。多分、市役所の関係の方だと思いますが、行政の方たちはこんなにまでして体を張って頑張っています。是非見習っていきましょう。

本日の卓話では、お二人の会員の方に「私の履歴書」を披露していただきます。こうして毎週顔を合わせていても、なかなか個人のエピソード付きのプロフィールを聞く機会はないので、毎回楽しみにしております。

本日の例会もよろしくお願い致します。



鈴木健三会長

## 幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 第 11 回理事会報告につきましては、幹事報告書の通りでございます。
- ・ 他クラブの例会変更のお知らせは、今週はございません。
- ・ 西尾 RC より地区補助金事業「東海地震発生時の死傷者減少プログラム（市民トリアージュ）」の際に作成の DVD が届いております。ご覧になられる方は事務局に DVD がありますので、よろしくお願い致します。
- ・ 緑の募金について、2 週に亘りご協力ありがとうございました。42,260 円集まりましたので、寄付させていただきます。
- ・ 本日の例会終了後に歴代会長会議を開催致しますので、会長経験者の方はご出席をお願い致します。



角谷 修幹事

## 委 員 会 報 告

### <出席奨励委員会>

総会員数 69 名（内出席免除者 18 名の内出席者 12 名）出席者 53 名	
出席対象者 53/63 名	出席率 84.13%
欠席者 16 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

### <ニコボックス委員会>

- 黒田 泰弘君 5月12日は長女の結婚式でした。好天に恵まれ、とても幸せな1日を過ごしました。
- 竹中 誠君 4番目の子供が嫁いで行きました。ホッとしました。
- 鈴木 泰博君 先日はケーキありがとうございました。本日、31回目の結婚記念日を迎えることができ、感謝しています。
- 牧野 勝俊君 本日、私の履歴書（会社の歴史）を担当いたします。どうぞ、目をとじ聞いて頂ければ幸いです。
- 石川 鋼勇君 本日、私の履歴書を担当させていただきます。お聞き苦しい点、多々あるかと思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

### 「私の履歴書」

会員 石川鋼勇君



石川鋼勇君

皆さん、改めましてこんにちは。石川鋼勇でございます。本日、貴重なお時間をいただきまして、ありがとうございます。お聞き苦しい点多々あるかと思いますが、お聞きください。

石川家は野球と消防というのをよく言われる訳なんですけど、兄と違って野球を何となくやっていました。昭和51年に石川家の次男として生まれまして、碧南市で育ち、現在42歳です。4歳上に兄がいて、3歳上に姉がいます。大学は親子揃って中京大学です。

趣味はランニングで、1週間に30kmを目安に走ります。週末は少年野球の指導をしております。登山は富士山とかに夏場は登ったりします。大体毎日、本を読んでいると眠くなってきて寝てしまうという日々を送っております。大学時代は野球部で秋の明治神宮大会に出場したというのがあります。握力は40歳の時に右が85kgで左が82kgということで、一応体力だけはあるかなと思っております。

今は非常に健康体なんですけども、小さい頃は病弱で母親におぶわれて毎週小児科に行っておりました。兄は近くの市立の保育園に入ったんですけど、やんちゃすぎて3日で退園させられたという非常にわんぱくな兄でした。私はどこにいるのかわからないぐらい、全然泣かなくて、育てやすいおとなしい子だったそうです。体が弱かったものですから、小学校に上がると同時に兄と同じように野球に無理矢理入れさせられまして、スイミングも6年間通いました。そうしたら、小学校6年生の時に健康優良児を学校でもらいました。その時に母親が涙を流すぐらいに喜んでいまして、祖母が赤飯を炊いてくれたのを憶えております。何とか健康になれました。

中学の時は父に反発したい頃で、野球をやらずにバスケットボールをやっていました。中学2年生の時に兄が碧南高校で夏の県予選を5回戦まで勝ち上がりまして、その時の対戦相手が愛工大名電で、イチローさんがいたチームでした。その年は愛工大名電が優勝して甲子園に行ったんですけども、その試合を見ましてやっぱり野球がやりたいなと思い、地元の高校で甲子園が狙えるんじゃないかという変な自信が芽生えてきまして、ブランクがありましたが高校でまた野球をやることにしました。

最初はブランクや軟式野球しか経験がないということで、全く通用しなかったんですけども、3年生になった頃には試合に出してもらえるようになりまして、最後の大会は愛知県の準々決勝まで勝ち上がりました。ですが、最後の試合では全く歯が立たず4打数0安打だったので、大学では野球をやるつもりがなかったんですけども、指定校推薦で中京大学社会学部に行けるということを先生から聞きまして、両親に相談したところ、父が非常に喜びまして、是非行きなさいということで中京大学に入学することになりました。その決断が自分を追い詰めることになったんですけども、中京大学に行くことになってから父の目の色が変わりまして、どうしても野球をやれということで、4年間寮生活を送ることになってしまいました。

3年生の時に1つ上の先輩に素晴らしいバッテリーがいたりしまして、良い思いをさせていただきました。もちろん私は補欠でした。

仕事は中日カンキョウサービスというビルメンテナンス・設備管理を中心とした建物総合管理業ということでやっております。父が1987年に設立しました。1999年に入社をして、当時は碧南ぐらいしかやっていなかったのですが、工場のメンテナンスが主だったんですけども、それだと将来厳しいだろうということと、ビルメンテナンスを謳っているのだから、ビルのある地域を開拓しようということで2000年に名古屋支店を開設しました。2005年に熊野神社の近くに新社屋を建てて、今もそちらに毎日出社しております。2006年に代表取締役社長に就任しました。今は建設業もやっております。

間に合わない私ですが、今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。ありがとうございました。

## 会員 牧野勝俊君

アイシン辰栄の牧野です。私の履歴書ということなんですが、私の生まれどうこうというのはあんまり面白くないものですから、先にアイシン辰栄はどんな会社なのかということをお話しさせていただいて、お時間がありましたら少しだけお話しさせていただきます。よろしくお願い致します。



牧野勝俊君

1988年に今の前身である辰栄工業というのがこの碧南の地にできております。辰年に誕生し、将来の繁栄を願ってということでこの社名がついております。

1991年に今の碧南市の本社ができました。この時に「碧南市 デザイン文化賞 準大賞」を受賞させていただいております。同年にデミング賞というのを受賞させていただいております。実はアイシングループに入るには、このデミング賞を受賞しないと入れないということで、こういったことにチャレンジしてアイシングループに加入することができました。

1993年に全従業員を対象にしてスポーツフェスティバルというのを開催しております。このスポーツフェスティバルは毎年開催しております。従業員や家族を大切にしている経営が現在に根付いております。

2000年に品質・環境へ向けた取り組みが評価されまして、ISO14001（環境）、ISO9001（品質）を取得しました。

2006年に港南工場増築と立体駐車場を建設しました。

2015年に幸田の土地を購入しまして、プレス製品の世界へ向けた更なる飛躍を果たすため、幸田工場1期工事が完了しました。その後、ここには日本に3台しかないと言われております大型順送1600tプレス機を導入させていただきまして、現在も稼働しております。

2016年から地域貢献活動に力を入れていこうという方針が出されました。現在、碧南市にあります幼稚園の遊具にペンキ塗りを実施させていただいております。

2017年にUV塗装ラインでの高外観黒艶塗装生産を開始させていただきました。同年にア

イシングループの中で当社だけが中小企業でしたので、増資による大会社化をし、経営基盤の強化をさせていただきました。

2018年に幸田工場2期・3期工事が完了し、本格的に稼働を開始致しました。従業員が働きやすい環境づくりを推進させていただいております。

2019年4月からアイシンのバレーボール部をアイシン辰栄が母体となってVリーグ参入を目指し、碧南市の名前を全国に売ろうという企画を実施させていただいております。

アイシン辰栄の歴史はこれくらいになりまして、私は1986年に入社しまして、品質保証部へ配属されました。その後、7年程現場にいましたが、1994年から労働組合に専従ということで、約18年間委員長を務めさせていただきました。現在は総務部に異動をしまして、部長ということでやらせていただいているというところでございます。

ご清聴ありがとうございました。

## 次回例会案内

令和元年5月29日（水）

卓話「地域と世界を、今と未来をつなぐ“地球とのフェアトレード”」  
エシカル・ベネロープ(株) 代表取締役 原田さとみ氏